

## I. 広東省

### 1 安徽省党・政府代表団が広東省を視察

●12日～14日、安徽省党・政府代表団が広東省を視察・交流した。12日午後、両省は広州で座談会を行い、更に協力を深め交流を広げていくことについて協議された。関係する活動には、李希・広東省党書記、李錦斌・安徽省党書記、馬興瑞・広東省長、李国英・安徽省長、李玉妹・広東省人代主任が参加した。安徽省代表団は広州市、深セン市を訪れ、広州琶洲インターネット、イノベーション集積地、深セン前海蛇口自由貿易試験小区、広州海格グループ（通信設備）、巨輪智能（ロボット・スマート製造）、匯桔ネット（知的財産・企業サービスのためのプラットフォーム）、テンセント、ファーウェイを視察した（15日付「南方日報」1面）。

### 2 江西省学習視察団が広東省を視察

●14日～16日、江西省学習視察団が広東省を視察・交流し、14日午後、両省の座談会が行われ、交流と協力を深め、ウィンウィンの発展を推し進める方策を話し合った。李希・書記と劉奇・江西省党書記兼省長がそれぞれ発言し、馬興瑞省長が広東省の経済・社会の発展及び両省の交流・協力状況について紹介した。関連活動には任学鋒・広州市書記、王偉中・深セン市書記、江凌・広東省党秘書長・陳良賢・広東省副省長、温国輝・広州市長、陳如桂・深セン市市長、李炳軍・江西省副書記、殷美根・江西省常務委員、吳忠瓊・江西省副省長が参加した。江西省代表団は広州市、東莞市、深セン市を訪れ、広州琶洲インターネット・イノベーション集積地、広州政務サービスセンター琶洲支部、東莞中国散裂中性子発生源プロジェクト、スマートロボット研究院、前海蛇口自由貿易試験小区、邁普再生（バイオ医療）、楽金ディスプレイ、ファーウェイ、海梁科技（自動運転）等を視察した（17日付「南方日報」1面・4面）。

### 3 李希・書記と馬興瑞・省長がキャリー・ラム香港行政長官と会見

●17日、李希・書記と馬興瑞・省長がキャリー・ラム香港行政長官と会見した。広東・香港・マカオビッグベイエリアの建設で協力していくことについて話し合った。会見には江凌・広東省党秘書長が参加した（18日付「南方日報」1面）。

### 5 広東省の1～4月の輸出入貿易額は約2兆1,000億元

●1～4月の広東省の輸出入総額は約2兆1,000億元となり、前年同期比5.3%増加となった。輸出は1兆2,400億元で0.6%減、輸入は8,654.9億元で15.1%増だった（18日付「南方日報」1面）。

## 6 2018 中国（広東）—アメリカ投資協力・交流会が開催

●17日、2018 中国（広東）—アメリカ投資協力・交流会が広州で開催され、馬興瑞・省長が出席し、メイン・スピーチを行った。交流会には、アップル、アンハイザー・ブッシュ・インベブ、エクソンモービル・ケミカル、IBM、マースグループ（ペットフード、スナック菓子等）、クアルコム等アメリカのフォーチュン・グローバル 500 に入っている企業や業界をリードする主要企業と多くの広東省の有名企業が参加した（18日付「南方日報」1面・2面）。

## II. 広州市

### 1 広州市は今年中に1万台以上のEVバスを普及

●広州市は今年、新たに投入、もしくは更新されるバスは全てEVバスを採用し、年末までに1万台以上のEVバスを普及させることを目標としている。また、広州はバスや地下鉄の全国交通カードの実用化も目指すとされている（14日付「広州日報」1面）。

### 2 医療保険からのモバイル決済を112の病院に拡大

●17日、広州市医療保険局は、年末までに広州市の三級病院と一部の二級病院の合計112の病院で医療保険からのモバイル決済が可能となる旨公表した（18日付「広州日報」1面）。  
※日本総研（2017）によれば、中国全体で三級病院が2,286施設、二級病院が8,118施設、一級病院が9,461施設、級が決められていない病院が9,853施設ある。

### 3 キャリー・ラム香港行政長官一行が広州市を視察

●16日～17日、キャリー・ラム香港行政長官一行が広州市を視察し、任学鋒・広州市書記、温国輝・広州市長が同行し、懇談した。一行は二沙島芸術公園、海心沙、花城広場、珠江兩岸ライトアッププロジェクト、広州邁普再生医学科技公司、盈盛智創科技（広州）公司（AI）博厚健康科技株式会社（スマート医療）、天河区香港マカオ青年之家起業基地、琶洲インターネット・イノベーション集積地、南沙区慶盛高速鉄道駅等を視察した（18日付「広州日報」1面）。

### 4 馬興瑞・省長が広州白雲空港第2ターミナルで調査・研究

●19日、馬興瑞・省長が白雲空港第2ターミナルで調査・研究を行い、空港の運営状況や旅客サービス、安全措置等の状況について詳細に把握した。温国輝・市長、王昌順・南方航空グループ会長も調査・研究に参加した（20日付「広州日報」1面）。

### Ⅲ. 深セン市

#### 1 第14回中国（深セン）国際文化産業博覧・交易会（文博会）が閉幕

●14日、第14回中国（深セン）国際文化産業博覧・交易会（文博会）が閉幕し、メイン会場、分会場、関連活動などを含め、のべ733.258万人が訪れ、来場者数が前回より10.08%増加した（15日付「南方日報」1面）。

#### 2 テンセントが深セン市で自動運転車の路上テスト用ナンバープレートを取得

●14日午前、深セン市交通運輸委員会はテンセントに対し自動運転車の路上テスト通知書を交付した。その後テンセントは深セン市交通警察局から深セン初の自動運転路上テスト臨時ナンバープレートを取得した。劉慶生・深セン市副市長がナンバープレート交付式に出席した（15日付「深セン特区報」1面）。

※交付されたナンバープレートは「粵B9K60試」。

#### 3 江西省と深セン市が更に協力を深める枠組協定に署名

●15日～16日、劉奇・書記兼省長率いる江西省視察団一行が深セン市を視察・交流した。王偉中・深セン市書記と陳如桂・深セン市長が劉奇・書記一行と懇談し、江西省と深セン市が更に協力を深める枠組協定に署名するのに立ち会った（17日付「深セン特区報」1面）。

#### 4 陳如桂・市長がキース・ローリー・トリニダード・トバゴ共和国首相一行と会見

●18日、陳如桂・市長がキース・ローリー・トリニダード・トバゴ共和国首相一行と会見し、陳市長は科学技術、産業、文化、経済・貿易、観光等の分野における協力を一層強化したいと述べ、ローリー首相は一带一路建設に積極的に参加したい等述べた（17日付「深セン特区報」1面）。

### Ⅳ. 福建省

#### 1 アモイ市が全国で第一陣となる農産品コールド・チェーン流通標準化モデル都市に選出

●アモイ市が全国に31あった農産品コールド・チェーン流通標準化モデル・テスト都市の中から抜け出し、第一陣となる同モデル都市に選ばれた（15日付「福建日報」1面）。

#### 2 1～4月の福建省の発電量が前年同期比17.54%増加

●福建省の1～4月の累計発電量は734.41億キロワット時となり、前年同期比で17.54%増加した。水力発電は71.76億キロワット時で49.34%減少、火力発電は432.34億キロワット時で51.22%増加、原子力発電は201.97億キロワット時で15.48%増加した（16日付「福建日報」3面）。

## V. 広西チワン族自治区

### 1 在広州アメリカ総領事一行が「フライング・タイガー」跡地公園を視察

●10日、チャールズ・ベネット在広州アメリカ総領事一行が桂林市臨桂新区のアメリカ「フライング・タイガー」桂林跡地公園を視察するため、桂林市を訪問した（15日付「広西日報」8面）。

※フライング・タイガーは、日中戦争時に中国国民党を支援したアメリカの義勇軍（AVG）名義で加わった部隊の通称で実質的には対日戦闘部隊。

## VI. 海南省

### 1 入国ビザ免除後半月の旅行客は15%増

●15日、17時30分の時点でのビザ免除59ヶ国から入国した観光客数は前年同期比で15%増加し、のべ12,396人だった（16日付「海南日報」4面）。

※のべ12,396人中、主な国籍は、ロシア人のべ6,280人、韓国人のべ2,797人、インドネシア人のべ1,891人、カザフスタン人のべ987人、マレーシアのべ270人。日本はのべ2人だった。